



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年10月26日
上場取引所 東 大

上場会社名 岩井コスモホールディングス株式会社
コード番号 8707 URL http://www.iwaicosmo-hd.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沖津 嘉昭
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務担当 (氏名) 笹川 貴生 TEL 06-6229-2800
四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	6,983	△17.9	6,772	△17.6	△1,103	—	△939	—	111	—
24年3月期第2四半期	8,508	△10.1	8,219	△9.4	△1,769	—	△1,536	—	△1,876	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △574百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △1,881百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	4.61	—
24年3月期第2四半期	△77.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	124,277	24,588	19.8
24年3月期	146,838	25,280	17.2

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 24,584百万円 24年3月期 25,280百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、定款において期末日及び第2四半期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(注) 金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、当社グループは業績予想を開示しておりません。しかし、四半期毎の業績については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 一社（社名）一、除外 1社（社名）岩井証券株式会社
（注）詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」に記載しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	25,012,800株	24年3月期	25,012,800株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	728,704株	24年3月期	728,704株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	24,284,096株	24年3月期2Q	24,284,138株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、当社グループは業績予想を開示していません。しかし、四半期毎の業績・配当予想額については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 受入手数料	11
(2) トレーディング損益	11
(3) 自己資本規制比率	12
(4) 連結損益計算書の四半期推移	14

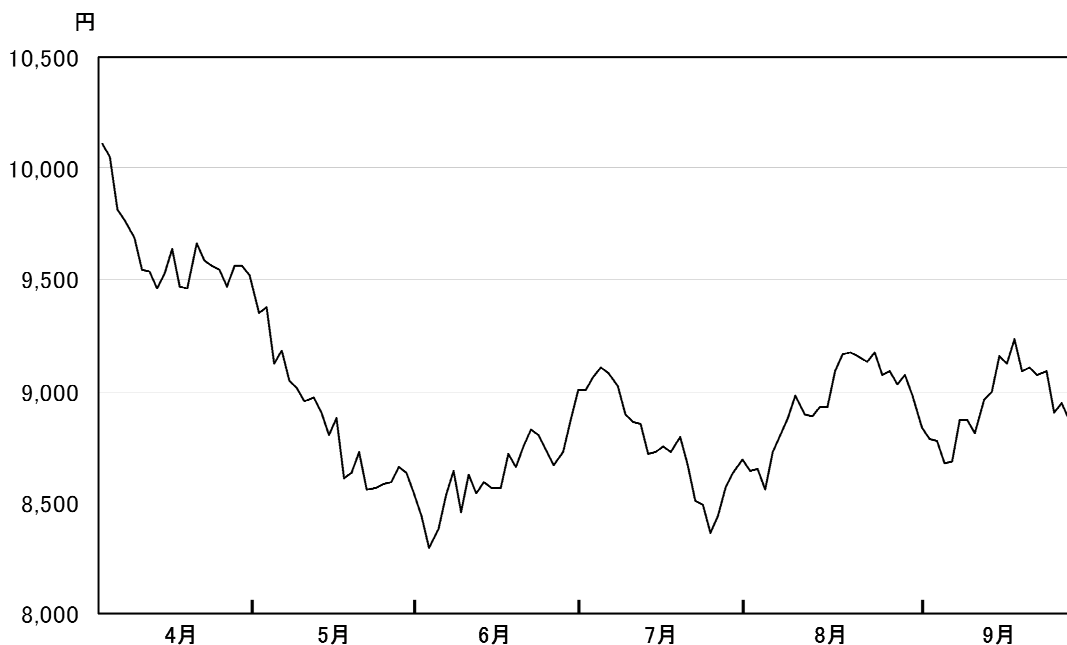
1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要やエコカー補助金等の政策効果を支えとして一部に景気回復の兆しが見られたものの、欧州債務問題及び円高の長期化に加え、中国をはじめとする新興国の成長鈍化などの景気下振れリスクを抱えて、先行き不透明な状況で推移しました。

株式市場は、スペイン、イタリアの国債利回り上昇など、欧州債務問題の再燃を背景に下落基調で始まりまし
た。また、5月には、フランス、ギリシャの選挙で緊縮財政派の既存政権が敗退するなど、欧州の政局混迷を巡る
財政再建への不安から株価下落に拍車がかかり、6月4日の日経平均株価は期中の最安値となる8,295円63銭とな
りました。その後、米国の追加金融緩和への期待やギリシャのユーロ離脱懸念の後退などを背景に日経平均株価は
反転し、6月末には9,000円台を回復しました。7月以降は、米国、中国の景気動向やECB（欧州中央銀行）の
対応を睨んで、投資家の様子見姿勢が強まる上値の重い展開となり、日経平均株価は8,300円台から9,200円台の狭
いレンジ内で推移しました。9月末の日経平均株価は期初を12.0%下回る8,870円16銭で取引を終えました。

平成25年3月期第2四半期累計期間の日経平均株価(終値)の推移



(当社グループの業績)

このような状況のもと、当社グループは、当初の計画どおり、5月1日に、傘下の証券会社2社（コスモ証券株式会社、岩井証券株式会社）を合併（新商号：岩井コスモ証券株式会社）し、グループ経営の効率化及びシナジー創出により企業価値向上を具現化する新たなステージへと移行しました。グループの中核を担う岩井コスモ証券株式会社においては、投資家のリスク低減に向けて、為替ヘッジを組み込んだ外国債券型の投資信託の販売に注力したほか、株式の高配当利回りに着目した投資情報の提供を積極化するなど、投資家ニーズや市場環境を適確に捉えたサービスを展開いたしました。しかしながら、欧州債務問題や世界的な景気減速懸念を背景とする投資家のリスク回避姿勢が継続されるなか、営業収益は6,983百万円（対前年同期比17.9%減少）、純営業収益は6,772百万円（同17.6%減少）とそれぞれ減収を余儀なくされました。販売費・一般管理費は、傘下証券会社2社の合併によるコストシナジーの創出など、平成24年1月発表の収支改善計画に掲げたコスト削減策の実施により7,875百万円（同21.1%減少）となりましたが、収益環境の悪化に抗しきれず、経常損益は939百万円の損失（前年同期は1,536百万円の損失）を余儀なくされました。一方、四半期純損益は、投資有価証券の売却益を主とした特別利益の計上（1,179百万円）などから111百万円の利益（前年同期は1,876百万円の損失）となりました。

なお、平成24年1月23日に取りまとめました「収支改善計画」において、平成25年3月期は、平成24年3月期に比べて30億円規模の費用削減策と内勤部門から営業部門へ約100名の配置転換による収益増加策を策定いたしました。前者につきましては、平成25年3月期第2四半期累計期間の販売費・一般管理費が、前年同期に比べて2,112百万円減少し、同取り組みの効果が顕著にうかがえる結果となりました。また、後者につきましても、平成24年9月末までに異動人員が約100名となり、合併による相乗効果と併せて収益面に寄与しつつあります。

主な収益と費用の概況は、以下のとおりであります。

(受入手数料)

受入手数料は4,425百万円(対前年同期比13.6%減少)となりました。内訳は以下のとおりであります。

① 委託手数料

当第2四半期連結累計期間の東証1日平均売買高(内国普通株式)は18億92百万株(対前年同期比10.6%減少)、同売買代金(内国普通株式)は1兆1,372億円(同16.9%減少)となりました。一方、当社グループの1日平均株式委託売買高(国内)は27百万株(同26.0%減少)、同株式委託売買代金(国内)は105億円(同25.7%減少)と、それぞれ前年同期を下回り、株式を中心とした委託手数料は1,994百万円(同25.2%減少)となりました。

② 引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料は、大型案件である日本航空株式会社の新規公開の取り扱いを中心として120百万円(対前年同期比465.8%増加)となりました。

③ 募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、その他の受入手数料

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、その他の受入手数料は、主に投資信託による収入で構成されております。

当第2四半期連結累計期間は、世界景気の減速懸念による不透明な投資環境に備えるべく、リスクの低減を目的として、為替ヘッジを組み込んだ外国債券型の投資信託の販売に注力いたしました。また、高い経済成長が期待される新興国の社債を対象とした投資信託やアジアのハイ・イールド債券に投資した投資信託の取り扱いなど、商品ラインナップの拡充にも取り組んだ結果、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は1,429百万円(対前年同期比2.8%減少)となりました。また、その他の受入手数料は、880百万円(同8.7%減少)となりました。

(トレーディング損益)

株券等トレーディング損益は米国株式の取引増加により593百万円(対前年同期比9.0%増加)となりました。一方、債券等トレーディング損益は、外国債券の販売減少を主因に937百万円(同42.2%減少)となり、その他のトレーディング損益55百万円(同60.9%減少)を含めた合計のトレーディング損益は1,587百万円(同31.3%減少)となりました。

(金融収支)

金融収益は、信用取引による金利収入の減少を主因として971百万円(対前年同期比9.9%減少)となりました。一方、金融費用は支払利息の減少などから210百万円(同27.2%減少)となり、差し引き金融収支は760百万円(同3.5%減少)となりました。

(販売費・一般管理費)

販売費・一般管理費は、傘下証券会社2社の合併及びシステム統合による削減効果を主因として7,875百万円(対前年同期比21.1%減少)となりました。

(営業外収支)

営業外収支は、受取配当金を中心に164百万円の利益（対前年同期比29.3%減少）となりました。

(特別損益)

特別利益として、投資有価証券売却益939百万円、金融商品取引責任準備金戻入239百万円を計上しました。一方、特別損失として、組織再編費用40百万円、投資有価証券売却損33百万円、ゴルフ会員権退会損26百万円、有価証券評価減9百万円を計上し、差し引き特別損益は1,069百万円の利益（前年同期は422百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は124,277百万円（対前連結会計年度末比22,561百万円減少）となりました。

流動資産は117,249百万円（同21,103百万円減少）となりましたが、主な要因は、顧客分別金信託や現金・預金の減少によるものであります。固定資産は7,028百万円（同1,457百万円減少）となりましたが、投資有価証券の減少等によるものであります。

一方、負債合計は99,688百万円（同21,869百万円減少）となりました。

流動負債は96,046百万円（同20,984百万円減少）となりましたが、主な要因は、顧客からの預り金や短期借入金、信用取引貸証券受入金の減少によるものであります。固定負債は3,378百万円（同645百万円減少）となりました。

純資産合計は24,588百万円（同691百万円減少）となり、自己資本比率は19.8%（前連結会計年度末は17.2%）となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、当社グループは業績・配当予想を開示しておりません。しかし、四半期毎の業績については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度末において当社の連結子会社であった岩井証券株式会社は、平成24年5月1日付で、当社の連結子会社であるコスモ証券株式会社（同日付で岩井コスモ証券株式会社に商号変更しております）を存続会社とする吸収合併により解散いたしました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	13,202	4,791
預託金	57,718	48,763
顧客分別金信託	56,402	47,440
その他の預託金	1,316	1,322
トレーディング商品	6,131	7,594
商品有価証券等	6,111	7,593
デリバティブ取引	19	1
約定見返勘定	157	—
信用取引資産	45,001	40,112
信用取引貸付金	40,881	37,325
信用取引借証券担保金	4,119	2,786
有価証券担保貸付金	978	232
借入有価証券担保金	978	232
立替金	1,349	755
短期差入保証金	12,102	13,433
支払差金勘定	—	0
未収収益	1,150	1,127
その他の流動資産	569	447
貸倒引当金	△8	△8
流動資産計	138,352	117,249
固定資産		
有形固定資産	897	972
建物	76	126
器具備品	147	165
土地	673	673
リース資産	0	6
無形固定資産	1	9
ソフトウェア	1	5
電話加入権	0	0
その他	0	4
投資その他の資産	7,586	6,046
投資有価証券	5,842	4,590
従業員に対する長期貸付金	16	15
長期差入保証金	1,412	1,401
その他	628	328
貸倒引当金	△312	△289
固定資産計	8,485	7,028
資産合計	146,838	124,277

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	566	101
商品有価証券等	566	95
デリバティブ取引	—	5
約定見返勘定	—	2,715
信用取引負債	32,594	25,122
信用取引借入金	21,945	18,293
信用取引貸証券受入金	10,649	6,828
有価証券担保借入金	1,726	1,709
有価証券貸借取引受入金	1,726	1,709
預り金	31,428	24,357
顧客からの預り金	26,835	22,686
募集等受入金	2	—
その他の預り金	4,590	1,670
受入保証金	38,360	34,615
有価証券等受入未了勘定	3	—
受取差金勘定	7	—
短期借入金	8,570	4,600
1年内返済予定の長期借入金	450	450
リース債務	12	12
未払法人税等	82	61
繰延税金負債	2	1
賞与引当金	167	272
資産除去債務	121	145
リース資産減損勘定	74	23
組織再編費用引当金	1,747	1,259
その他の流動負債	1,116	598
流動負債計	117,031	96,046
固定負債		
長期借入金	3,150	2,925
繰延税金負債	475	141
退職給付引当金	4	12
負ののれん	0	0
リース債務	12	13
資産除去債務	200	128
その他の固定負債	180	157
固定負債計	4,024	3,378
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	502	262
特別法上の準備金計	502	262
負債合計	121,558	99,688

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,004	10,004
資本剰余金	4,890	4,890
利益剰余金	10,257	10,248
自己株式	△608	△608
株主資本合計	24,543	24,534
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	736	50
その他の包括利益累計額合計	736	50
新株予約権	—	4
純資産合計	25,280	24,588
負債・純資産合計	146,838	124,277

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業収益		
受入手数料	5,121	4,425
委託手数料	2,665	1,994
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	21	120
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	1,470	1,429
その他の受入手数料	963	880
トレーディング損益	2,310	1,587
金融収益	1,077	971
その他の商品売買損益	0	0
営業収益計	8,508	6,983
金融費用	289	210
純営業収益	8,219	6,772
販売費・一般管理費	9,988	7,875
取引関係費	1,655	1,257
人件費	4,292	3,614
不動産関係費	1,729	1,329
事務費	1,804	1,349
減価償却費	183	24
租税公課	112	90
貸倒引当金繰入れ	0	0
その他	209	210
営業損失(△)	△1,769	△1,103
営業外収益	262	244
営業外費用	30	80
経常損失(△)	△1,536	△939
特別利益		
投資有価証券売却益	—	939
金融商品取引責任準備金戻入	95	239
特別利益計	95	1,179
特別損失		
組織再編費用	180	40
投資有価証券売却損	2	33
ゴルフ会員権退会損	—	26
有価証券評価減	43	9
退職給付制度終了損	214	—
減損損失	38	—
部門閉鎖損失	35	—
固定資産売却損	1	—
特別損失計	517	109

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,958	130
法人税、住民税及び事業税	46	19
法人税等調整額	△128	△0
法人税等合計	△81	18
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,876	111
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,876	111

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,876	111
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△686
その他の包括利益合計	△4	△686
四半期包括利益	△1,881	△574
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,881	△574
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受入手数料

①科目別内訳

(単位：百万円)

	前第2四半期 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
委託手数料	2,665	1,994
(株券)	(2,428)	(1,862)
(債券)	(21)	(7)
(受益証券)	(16)	(29)
(その他)	(198)	(94)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	21	120
(株券)	(0)	(89)
(債券)	(21)	(31)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	1,470	1,429
その他の受入手数料	963	880
合計	5,121	4,425

②商品別内訳

(単位：百万円)

	前第2四半期 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
株券	2,517	2,032
債券	66	54
受益証券	2,227	2,157
その他	309	180
合計	5,121	4,425

(2) トレーディング損益

(単位：百万円)

	前第2四半期 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
株券等	544	593
債券等	1,623	937
その他	142	55
合計	2,310	1,587

(3) 自己資本規制比率 岩井コスモ証券株式会社 (単体)

(単位：百万円)

		当第2四半期末 (平成24年9月30日)
基本的項目	(A)	26,943
補完的項目	(B)	286
	その他有価証券評価差額金(評価益)	20
	金融商品取引責任準備金	262
	一般貸倒引当金	3
控除資産	(C)	1,757
固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C)	(D)	25,473
リスク相当額	(E)	6,102
	市場リスク相当額	567
	取引先リスク相当額	1,058
	基礎的リスク相当額	4,476
自己資本規制比率 (%)	(D) / (E) × 100	417.4

(参考)

自己資本規制比率 旧岩井証券株式会社 (単体)

(単位：百万円)

		前第2四半期末 (平成23年9月30日)	前事業年度末 (平成24年3月31日)
基本的項目	(A)	10,514	10,136
補完的項目	(B)	675	881
	その他有価証券評価差額金(評価益)	500	706
	金融商品取引責任準備金	173	173
	一般貸倒引当金	1	1
控除資産	(C)	211	227
固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C)	(D)	10,978	10,790
リスク相当額	(E)	2,207	2,150
	市場リスク相当額	217	319
	取引先リスク相当額	731	678
	基礎的リスク相当額	1,258	1,152
自己資本規制比率 (%)	(D) / (E) × 100	497.3	501.8

自己資本規制比率 旧コスモ証券株式会社（単体）

（単位：百万円）

		前第2四半期末 (平成23年9月30日)	前事業年度末 (平成24年3月31日)
基本的項目	(A)	19,846	16,703
補完的項目	(B)	331	331
	その他有価証券評価差額金（評価益）	—	—
	金融商品取引責任準備金	329	329
	一般貸倒引当金	2	1
控除資産	(C)	3,012	1,892
固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C)		(D) 17,165	15,142
リスク相当額	(E)	5,059	4,639
	市場リスク相当額	460	313
	取引先リスク相当額	610	536
	基礎的リスク相当額	3,988	3,789
自己資本規制比率 (%)	(D) / (E) × 100	339.2	326.3

(4) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

	前第2四半期 (23. 7. 1 23. 9. 30)	前第3四半期 (23.10. 1 23.12. 31)	前第4四半期 (24. 1. 1 24. 3. 31)	当第1四半期 (24. 4. 1 24. 6. 30)	当第2四半期 (24. 7. 1 24. 9. 30)
営業収益					
受入手数料	2,484	2,081	2,733	2,089	2,335
委託手数料	1,307	1,207	1,640	989	1,004
引受け・売出し・特定投資家 向け売付け勧誘等の手数料	6	15	21	11	109
募集・売出し・特定投資家向 け売付け勧誘等の取扱手数料	692	426	609	650	779
その他の受入手数料	478	431	462	438	441
トレーディング損益	767	833	1,036	742	844
金融収益	534	464	502	518	453
その他の商品売買損益	0	—	0	0	—
営業収益計	3,786	3,380	4,272	3,350	3,633
金融費用	152	110	130	108	102
純営業収益	3,633	3,269	4,141	3,241	3,530
販売費・一般管理費	4,939	4,789	4,501	4,134	3,741
取引関係費	798	752	706	656	600
人件費	2,107	2,092	1,919	1,856	1,757
不動産関係費	864	844	830	699	630
事務費	927	874	886	742	607
減価償却費	92	88	3	11	13
租税公課	46	40	50	50	40
貸倒引当金繰入れ	0	—	0	—	0
その他	102	97	104	117	92
営業損失(△)	△1,305	△1,520	△360	△892	△210
営業外収益	42	72	55	181	62
営業外費用	17	4	18	31	48
経常損失(△)	△1,280	△1,452	△323	△742	△197
特別利益	△0	9	△0	240	938
特別損失	499	3,204	259	34	75
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△1,779	△4,646	△582	△536	666
法人税、住民税及び事業税	30	△10	20	9	10
法人税等調整額	△111	△764	8	△0	△0
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,698	△3,872	△611	△545	657
四半期純利益又は 四半期純損失(△)	△1,698	△3,872	△611	△545	657